

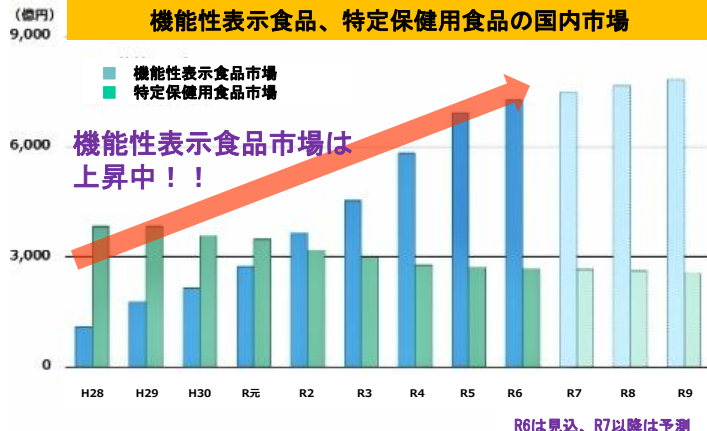
機能性表示食品ワンストップ窓口

— 機能性表示食品参入支援事業（令和4～6年度） —

愛媛県産業技術研究所 食品産業技術センター 室 長 藤田 雅彦
主任研究員 酒井 美希

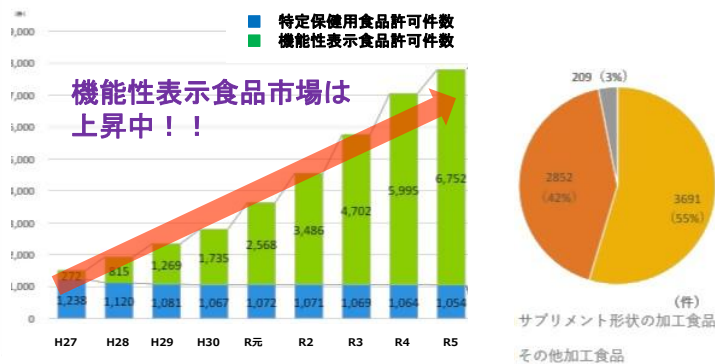
機能性食品市場への参入を目的にした各支援に取り組めました。

機能性表示食品、特定保健用食品の国内市場



富士経済「H・Bフーズマーケティング便覧2025No.3機能性表示別市場分析編」

特定保健用食品と機能性表示食品の件数推移



消費者庁/特定保健用食品と機能性表示食品の件数推移

POINT①

ワンストップ相談窓口

機能性表示食品に係る各種相談に対応しました。また、外部専門家の知見を活かし、機能性表示食品届出に係る支援を行いました。

POINT②

新規機能性成分の発掘及び分析

機能性成分の分析方法を検討しました。また、大学等と連携し、新たな機能性成分の発掘、分析方法を検討しました。

POINT③

製品開発支援他

製品開発に係る成分分析や最新情報に関する勉強会開催、また、企業間マッチング支援を行いました。

令和6年度 製品化



Easy & Smart
四国乳業 株式会社

おはようオーラプテン
株式会社 伊方サービス

ワンストップ相談窓口を設置（平成29年7月）し、累計520件の相談対応及び累計10社26商品の消費者庁機能性表示食品届出支援を行いました。また、オーラプテン、フラボノイド、βラクトグロブリン等の含有量について、成分分析を行いました。今後も県内企業を対象にした機能性表示食品に関する各種支援に取り組めます。

本件は、令和4～6年度 機能性表示食品参入支援事業で実施しました。

伊方サービス(株)は

SR^の 無償提供

愛媛県機能性表示食品ワンストップ窓口を利用する県内企業を対象

SRとは

Systematic Reviewの略。『研究論文を系統的に検索・収集し、類似した研究を一定の基準で選択・評価したうえで科学的な手法を用いてまとめること』です。

出典：公益財団法人 日本医療機能評価機構

機能性表示食品届出には、最終商品の臨床試験または当該成分機能の有効性を示す研究レビューが必要

SRを独自に作成する場合

科学的エビデンスに基づく臨床試験論文、文献調査、当該機能性関与成分の評価資料、国内外論文データベース等が必要で、そのためには専門的な知識はもちろん、外部コンサルタントに委託する場合は、膨大な時間や高額な費用が発生する場合があります。

を行います！

弊社は、県（産業創出課、産業技術研究所）の支援を受け、各種試験研究を通して、オーラプテンが濃縮できるパウダー化技術を開発（特許取得済）するとともに、SRの作成にも取り組んで参りました。この度、機能性表示食品として、「河内晩柑果汁入り飲料」を開発することができました。



SR取得までの道のり

- ⇒平成26年度
- ⇒平成30年度
- ⇒令和元年度
- ⇒令和2年度
- ⇒令和3年 3月
- ⇒令和4年度
- ⇒令和6年 6月現在

- 河内晩柑戦略的試験研究プロジェクトをスタート。
- 産業技術研究所と共同研究を実施し、平成31年3月県と特許共同出願
- 松山大学、愛媛大学、産業技術研究所等とライフサポート産業支援事業実施
- 河内晩柑果皮の粉末化の商品化を目指し、機能性関与成分をオーラプテンとしてSR作成
- オレンジライフ河内晩柑オーラプテンパウダーを消費者庁に届出し、受理。
- 河内晩柑果汁での機能性表示食品の商品化の検討をスタート。
- 1社が弊社のパウダーを活用した商品化を実現。2社が検討中。

河内晩柑に含まれる成分

オーラプテン

機能性表示 食品開発に 取り組みませんか？

を利用し

愛媛県機能性表示食品ワンストップ窓口へGo！



対象者：河内晩柑のオーラプテンを利用した新たな機能性表示食品開発に取り組みたい方



【問い合わせ先】

愛媛県産業技術研究所 食品産業技術センター TEL : 089-976-7612 E-mail : shokuhin-cnt@pref.ehime.lg.jp